

サービス提供のプロセス項目

共通評価項目	
サブカテゴリ1	
1	サービス情報の提供
評価項目1 利用者等に対してサービスの情報を提供している <p style="text-align: right;">評点(A)</p>	
評価	標準項目
<input checked="" type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし	1. 利用者が入手できる媒体で、利用者に事業所の情報を提供している <input type="radio"/> 非該当
<input checked="" type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし	2. 利用者の特性を考慮し、提供する情報の表記や内容をわかりやすいものになっている <input type="radio"/> 非該当
<input checked="" type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし	3. 事業所の情報を、行政や関係機関等に提供している <input type="radio"/> 非該当
<input checked="" type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし	4. 利用者の問い合わせや見学の見学があった場合には、個別の状況に応じて対応している <input type="radio"/> 非該当
【A+の取り組み】 <input type="radio"/> あり <input checked="" type="radio"/> なし	
サブカテゴリ1の講評(一つ以上)	
【施設の情報提供】 パンフレットを配布しており、写真が多いたいへん見やすいものとなっています。施設内の設備が視覚的には分かりやすいものだといえます。ただ、入所定員の記載が間違っていたり、他にも誤字があり、単純ミスゆえに残念です。	
【行政・関係機関への情報提供】 ・社協や公民館などにでむき、パンフレットを設置するなどして、地域社会への情報提供を行っています。又それらの施設にも定期的に足を運び、情報の充足に努めている点は評価できます。	
【見学者への対応】 ・常時相談員が窓口に配置されており、対応できる体制を整えています。見学者に対する記録が残っておらず、状況把握のためにも今後の課題として残されるところです。	

サブカテゴリ2

2

サービスの開始・終了時の対応

評価項目1

サービスの開始にあたり利用者等に説明し、同意を得ている

評点(A)

評価	標準項目	
<input checked="" type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし	1. サービスの開始にあたり、基本的ルール、重要事項等を利用者の状況に応じて説明している	<input type="radio"/> 非該当
<input checked="" type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし	2. サービス内容や利用者負担金等について、利用者の同意を得るようにしている	<input type="radio"/> 非該当
<input checked="" type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし	3. サービスに関する説明の際に、利用者や家族等の意向を確認し、記録化している	<input type="radio"/> 非該当

[A+の取り組み] あり なし

評価項目2

サービスの開始及び終了の際に、環境変化に対応できるよう支援している

評点(A)

評価	標準項目	
<input checked="" type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし	1. サービス開始時に、利用者の支援に必要な個別事情や要望を決められた書式に記録し、把握している	<input type="radio"/> 非該当
<input checked="" type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし	2. 利用開始直後には、利用者の不安やストレスを軽減するよう配慮している	<input type="radio"/> 非該当
<input checked="" type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし	3. サービス利用前の生活をふまえた支援をしている	<input type="radio"/> 非該当
<input checked="" type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし	4. サービスの終了時には、利用者の不安を軽減し、支援の継続性に配慮した支援をしている	<input type="radio"/> 非該当

[A+の取り組み] あり なし

サブカテゴリ2の講評(一つ以上)													
<p>〔サービス開始時の説明と同意〕 入所時に重要事項説明書に基づき説明を行っています。重要項目を分かりやすくまとめ、また、利用者の理解と同意に努めています。それらの面接記録を残し、スタッフの共通理解としています。</p>													
<p>〔開始直後の利用者への配慮〕 声かけを多くしたり、注意して観察するなどの配慮があげられていますが、実際の記録物が十分でない為に確認できないのが残念です。モニタリングに関しても、項目の体系化が均一になっていない印象を受けます。</p>													
<p>〔サービスの終了際の援助〕 入院というのが一番大きな要因の一つであるようですが、サマリーを送るなどの病院との連携があり、またそれらの記録が残されています。家族との話し合いもおこなわれ、不安の軽減に努めています。</p>													
サブカテゴリ3													
3	個別状況に応じた計画策定・記録												
	<p>評価項目1 定められた手順に従ってアセスメントを行い、利用者の課題を個別のサービス場面ごとに明示している</p> <p style="text-align: right;">評点(B)</p>												
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>評価</th> <th>標準項目</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td><input checked="" type="radio"/>あり <input type="radio"/>なし</td> <td>1. 利用者の心身状況や生活状況等を、組織が定めた統一した様式によって記録し、把握している</td> <td><input type="radio"/>非該当</td> </tr> <tr> <td><input checked="" type="radio"/>あり <input type="radio"/>なし</td> <td>2. 利用者一人ひとりのニーズや課題を明示する手続きを定め、記録している</td> <td><input type="radio"/>非該当</td> </tr> <tr> <td><input type="radio"/>あり <input checked="" type="radio"/>なし</td> <td>3. アセスメントの定期的見直しの時期と手順を定めている</td> <td><input type="radio"/>非該当</td> </tr> </tbody> </table>	評価	標準項目		<input checked="" type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし	1. 利用者の心身状況や生活状況等を、組織が定めた統一した様式によって記録し、把握している	<input type="radio"/> 非該当	<input checked="" type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし	2. 利用者一人ひとりのニーズや課題を明示する手続きを定め、記録している	<input type="radio"/> 非該当	<input type="radio"/> あり <input checked="" type="radio"/> なし	3. アセスメントの定期的見直しの時期と手順を定めている	<input type="radio"/> 非該当
	評価	標準項目											
	<input checked="" type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし	1. 利用者の心身状況や生活状況等を、組織が定めた統一した様式によって記録し、把握している	<input type="radio"/> 非該当										
<input checked="" type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし	2. 利用者一人ひとりのニーズや課題を明示する手続きを定め、記録している	<input type="radio"/> 非該当											
<input type="radio"/> あり <input checked="" type="radio"/> なし	3. アセスメントの定期的見直しの時期と手順を定めている	<input type="radio"/> 非該当											
<p>〔A+の取り組み〕 <input type="radio"/>あり <input checked="" type="radio"/>なし</p>													

評価項目2
利用者等の希望と関係者の意見を取り入れた個別の施設サービス計画を作成している

評点(A)

評価	標準項目	
●あり ○なし	1. 計画は、利用者の希望を尊重して作成、見直しをしている	○非該当
●あり ○なし	2. 計画を利用者にわかりやすく説明し、同意を得ている	○非該当
●あり ○なし	3. 計画は、見直しの時期・手順等の基準を定め、必要に応じて見直ししている	○非該当
●あり ○なし	4. 計画を緊急に変更する場合のしくみを整備している	○非該当

[A+の取り組み] ○あり ●なし

評価項目3
利用者に関する記録が行われ、管理体制を確立している

評点(A)

評価	標準項目	
●あり ○なし	1. 利用者一人ひとりに関する情報を過不足なく記載するしくみがある	○非該当
●あり ○なし	2. 計画に沿った具体的な支援内容と、その結果利用者の状態がどのように推移したのかについて具体的に記録している	○非該当

[A+の取り組み] ○あり ●なし

評価項目4 利用者の状況等に関する情報を職員間で共有化している		評点(A)
---	--	----------------

評価	標準項目	
<input checked="" type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし	1. 計画の内容や個人の記録を、支援を担当する職員すべてが共有し、活用している	<input type="radio"/> 非該当
<input checked="" type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし	2. 申し送り・引継ぎ等により、利用者に変化があった場合の情報を職員間で共有化している	<input type="radio"/> 非該当

【A+の取り組み】 あり なし

サブカテゴリ3の講評(一つ以上)

〔施設サービス計画〕
 ヒアリングにおいて利用者の希望を聴取しており、それに基づくプランを作成後にケアマネが説明しています。プランの見直し、手順の変更なども6ヶ月ごとに定期的に行われています。また緊急変更に関しては臨時的担当者会議を設けて対応しています。ただ、臨時的担当者会議に関しては議事録が残っていないことが残念です。他の職員への情報提供という点からも必要性が望まれます。

〔利用者の情報の共有〕
 利用者の情報を生活記録、モニタリング記録に記載し具体的な支援に結び付けています。また、情報の共有のためにインフォメーションボードを用いて情報を流し、さらに管理職が直接伝えていく方法をとっています。確認のサインが十分になされるとさらに「もれ」がなくなると思われれます。

サブカテゴリ5

5 **プライバシーの保護等個人の尊厳の尊重**

評価項目1 利用者のプライバシー保護を徹底している		評点(A)
-------------------------------------	--	----------------

評価	標準項目	
<input checked="" type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし	1. 利用者について他機関へ照会する際、利用者の承諾を得るようにしている	<input type="radio"/> 非該当
<input checked="" type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし	2. 個人の所有物や個人宛文書の取り扱い、利用者のプライベートな空間への出入り等、日常の支援の中で、利用者のプライバシーに配慮している	<input type="radio"/> 非該当
<input checked="" type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし	3. 利用者の羞恥心に配慮した支援を行っている	<input type="radio"/> 非該当

【A+の取り組み】 あり なし

評価項目2

サービスの実施にあたり、利用者の権利を守り、個人の意思を尊重している

評点(A)

評価	標準項目	
●あり ○なし	1. 日常の支援にあたっては、個人の意思を尊重している(利用者が「ノー」と言える機会を設けている)	○非該当
●あり ○なし	2. 利用者の気持ちを傷つけるような職員の言動、放任、虐待、無視等が行われることのないよう、職員が相互に日常の言動を振り返り、組織的に対策を検討し、対応している	○非該当
●あり ○なし	3. 虐待被害にあった利用者がある場合には、関係機関と連携しながら対応する体制を整えている	○非該当
●あり ○なし	4. 利用者一人ひとりの価値観や生活習慣に配慮した支援を行っている	○非該当

[A+の取り組み] ○あり ●なし

サブカテゴリ5の講評(一つ以上)

[プライバシーの配慮]
居室が個室単位になっており、安全面の配慮からドアが開いているケースもありますが、プライバシーの配慮により安全面で問題の無い場合、可能な限りドアを閉めています。また、入浴に関してもマニュアルに沿って、可能な限り羞恥心に配慮した支援を行っています。今後は同姓介助の希望などについても配慮されると良いと思われま。

[利用者の意思の尊重]
出来る限り利用者の意思が反映されるように、月一回利用者懇談会を実施しています。利用者の意見を伺う姿勢が見られます。

[利用者への心的な配慮]
各種会議を通して、利用者への言葉遣いや、言動に関して指導・教育がなされています。苦情などが出た場合でも、速やかに委員会にてその処理・対応を行っていく体制があります。

サブカテゴリ6

6

事業所業務の標準化

評価項目1

手引書等を整備し、事業所業務の標準化を図るための取り組みをしている

評点(A)

評価	標準項目	
<input checked="" type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし	1. 手引書(基準書、手順書、マニュアル)等で、事業所が提供しているサービスの基本事項や手順等を明確にしている	<input type="radio"/> 非該当
<input checked="" type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし	2. 手引書等は、職員の共通理解が得られるような表現にしている	<input type="radio"/> 非該当
<input checked="" type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし	3. 提供しているサービスが定められた基本事項や手順等に沿っているかどうかを点検している	<input type="radio"/> 非該当
<input checked="" type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし	4. 職員は、わからないことが起きた際や業務点検の手段として、日常的に手引書等を活用している	<input type="radio"/> 非該当

[A+の取り組み] あり なし

評価項目2

サービスの向上をめざして、事業所の標準的な業務水準を見直す取り組みをしている

評点(A)

評価	標準項目	
<input checked="" type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし	1. 提供しているサービスの基本事項や手順等は変更の時期や見直しの基準が定められている	<input type="radio"/> 非該当
<input checked="" type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし	2. 提供しているサービスの基本事項や手順等の見直しにあたり、職員や利用者等からの意見や提案を反映している	<input type="radio"/> 非該当
<input checked="" type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし	3. 職員一人ひとりが工夫・改善したサービス事例などをもとに、基本事項や手順等の改善に取り組んでいる	<input type="radio"/> 非該当

[A+の取り組み] あり なし

評価項目3

さまざまな取り組みにより、業務の一定水準を確保している

評点(A)

評価	標準項目	
●あり ○なし	1. 打ち合わせや会議等の機会を通じて、サービスの基本事項や手順等が職員全体に行き渡るようにしている	○非該当
●あり ○なし	2. 職員が一定レベルの知識や技術を学べるような機会を提供している	○非該当
●あり ○なし	3. 職員全員が、利用者の安全性に配慮した支援ができるようにしている	○非該当
●あり ○なし	4. 職員一人ひとりのサービス提供の方法について、指導者が助言・指導している	○非該当
●あり ○なし	5. 職員は、わからないことが起きた際に、指導者や先輩等に相談し、助言を受けている	○非該当

[A+の取り組み] ○あり ●なし

サブカテゴリ6の講評(一つ以上)

[サービスの標準化]

業務マニュアルの整備を積極的に行っています。身体拘束、救急対応、事故防止、介護支援などさまざまなカテゴリーでのマニュアル化がなされています。内容的にも視覚で訴える部分もおおく、わかりやすいものになっており、直ぐに現場で使用できるものとなっています。

[サービス向上のための取り組み]

各種サービスの変更や改訂がグループ会議などを通して行われています。各グループから1名が選出され検討修正を年度末に行っています。

2	評価項目2 栄養バランスを考慮したうえで、おいしい食事を出している		評点(A)
	評価	標準項目	
	<input checked="" type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし	1. 利用者の状態に応じた食事提供や介助を行っている	<input type="radio"/> 非該当
	<input checked="" type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし	2. 利用者の状態や嗜好に応じて献立を工夫している	<input type="radio"/> 非該当
	<input checked="" type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし	3. 利用者が選択できる食事を提供している	<input type="radio"/> 非該当
	<input checked="" type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし	4. 食事時間は利用者の希望に応じて、一定の時間内で延長やずらすことができる	<input type="radio"/> 非該当
	<input checked="" type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし	5. 食事を楽しむ工夫をしている	<input type="radio"/> 非該当
[A+の取り組み]		<input type="radio"/> あり <input checked="" type="radio"/> なし	
評価項目2の講評(一つ以上)			
[嗜好に応じた献立] 選択食を週1回、曜日をつらして実施しています。またその調査も年2回(1回は細かく、1回テーマに沿って)実施されており、出来るだけ利用者の希望に沿うよう食事に関して配慮がなされているといえます。			
[個別状況に応じた食事の提供] ・食事形態は主食については米飯、お粥、ペースト粥があり、形態も常食、きざみ、きざみ小、極小きざみ、ミキサー食、ペースト食と細かく分かれており、それぞれの状況に応じた食事提供がなされています。			
[食事を楽しむ工夫] 行事食を多く取り入れたり、旬の食材、地元の食材を使用するなど季節感を出し、食事を楽しめる工夫がなされています。また、利用者が理解しにくい形態のものには、献立の説明もなされています。			

3	評価項目3 入浴の支援は、利用者の状態や意思を反映して行っている		評点(B)
	評価	標準項目	
	<input checked="" type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし	1. 利用者の状態に応じた入浴方法や介助を行っている	<input type="radio"/> 非該当
	<input checked="" type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし	2. 健康上の理由等で入浴できなかった利用者には代替方法をとっている	<input type="radio"/> 非該当
	<input checked="" type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし	3. 入浴の誘導は利用者に負担がかからないように考慮し、行っている	<input type="radio"/> 非該当
<input type="radio"/> あり <input checked="" type="radio"/> なし	4. 浴室や脱衣室は清潔で、快適な状態にしている	<input type="radio"/> 非該当	
[A+の取り組み]		<input type="radio"/> あり <input checked="" type="radio"/> なし	
評価項目3の講評(一つ以上)			
[利用者に合わせて入浴] 普通浴、中間浴、特浴と利用者の形態によって対応しています。また体調不良などにより入浴が困難な利用者には清拭を実施して清潔の保持に努めています。			
[負担軽減の配慮] 送迎1名、着衣・脱衣2名で対応しており、待ち時間を減らすような努力が見られます。たま、入浴後の水分補給なども十分に行われおり、高齢者の脱水予防に努めるとともに、入浴後の観察にも配慮がなされています。			
[入浴環境の清潔保持] 清掃、消毒は毎回の入浴後に行われています。ただ、物品が雑然と置かれている傾向があり、清潔感があまり感じられません。			

評価項目5の講評(一つ以上)	
<p>(移動の援助) ケアプランにも掲げ、それぞれの利用者のADL把握に努め、必要な援助を提供しています。</p>	
<p>(利用者の嗜好に即した服装) 毎朝、本人に確認しながら着たいものを着衣できる配慮がなされています。朝の業務に流されがちな時間帯のなかで、ニーズにこたえるのは評価できる点といえます。</p>	
<p>評価項目6 利用者の健康を維持するための支援を行っている</p>	
6	評点(A)
評価	標準項目
●あり ○なし	1. 利用者の状態に応じた健康管理や支援をしている ○非該当
●あり ○なし	2. 健康状態に関して、利用者の相談に応じ、必要に応じて利用者や家族に説明をしている ○非該当
●あり ○なし	3. 服薬管理は誤りがないようチェック体制の強化などくみを整えている ○非該当
●あり ○なし	4. 利用者の体調変化(発作等の急変を含む)に速やかに対応できる体制を整えている ○非該当
●あり ○なし	5. 日頃から医療機関と連携を図り、必要時には措置を講じている ○非該当
<p>[A+の取り組み] ○あり ●なし</p>	
評価項目6の講評(一つ以上)	
<p>(健康管理) 個人記録をもとに、毎日のバイタルサインチェックをドクターの指示により、ナースを中心に健康管理に努めています。夜間の緊急時なども看護師がコール対応を行い、指示を出せる体制を作っています。また内科医が3回/週、精神科医2回/月、歯科医2回/週、皮膚科医1回/月、女性診療科の医師の健診など、健康面のバックアップが非常に充足されています。</p>	
<p>(配薬) 複数の看護師により誤薬がないようチェックされています。配薬はナースが行い、投薬は介護者が行うという場面もありますが、誤薬がないようにマニュアルに沿った対応がなされています。</p>	

7	評価項目7 利用者の身体機能など状況に応じた機能訓練等を行っている		評点(A)
	評価	標準項目	
	<input checked="" type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし	1. 施設サービス計画に基づいて、利用者一人ひとりに応じたプログラムを作成し、評価・見直しをしている	<input type="radio"/> 非該当
	<input checked="" type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし	2. 機能訓練のプログラムに日常生活の場で行うことができる視点を入れている	<input type="radio"/> 非該当
	<input checked="" type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし	3. 機能訓練指導員等の指導のもと、日常生活の中でも機能訓練を実施している	<input type="radio"/> 非該当
	<input checked="" type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし	4. 介護職員等が日々の介護の中で気がついたことを機能訓練指導員に返している	<input type="radio"/> 非該当
	<input checked="" type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし	5. 福祉用具は定期的に使用状況の確認をし、必要に応じて対処をしている	<input type="radio"/> 非該当
【A+の取り組み】		<input type="radio"/> あり <input checked="" type="radio"/> なし	
評価項目7の講評(一つ以上)			
(個別性を配慮した利用者プログラム) ケアマネを中心としてケース会議を実施。個別機能訓練などを実施しています。評価、見直しがなされているようですが、記録がなされていない点が残念です。			
(介護職員と機能訓練指導員との連携) 機能回復のために委員会が設置されており(各グループより1名以上選出)、月に1回、会議を通して情報交換が行われています。			
(福祉用具の管理) 車椅子の管理などを定期的に管理人がおこなっています。チェックリストがあると、確実性が増すと思われます。			

8	評価項目8 利用者の自主性を尊重し、施設での生活が楽しく快適で、自立的な日常生活となるような取り組みをしている		評点(A)
	評価	標準項目	
	<input checked="" type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし	1. 日常生活の中で楽しめる機会を設けている	<input type="radio"/> 非該当
	<input checked="" type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし	2. 娯楽・買い物などの外出の機会を確保している	<input type="radio"/> 非該当
	<input checked="" type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし	3. 施設での生活は、他の利用者への迷惑や健康面に影響を及ぼさない範囲で、原則として自由である	<input type="radio"/> 非該当
	<input checked="" type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし	4. 利用者が落ち着ける雰囲気づくりをしている	<input type="radio"/> 非該当
	<input checked="" type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし	5. 居室や食堂などの共用スペースは汚れたら随時清掃を行う体制があり、安全性や快適性に留意している	<input type="radio"/> 非該当
[A+の取り組み]		<input type="radio"/> あり <input checked="" type="radio"/> なし	
評価項目8の講評(一つ以上)			
[生活を楽しむイベント] 各グループにおいて年間を通し、独自の行事を予定しています。行事予定表に記載されており、季節にあったものや利用者のニーズに即した催物が企画されています。			
[自由な生活] ・施設内では他の利用者に迷惑にならない限り、極力自由に行っています。喫煙なども時間を決めるなどの多少のルールはありますが、利用者のニーズに対応するように努めています。			
[落ち着ける空間作り] 利用者が作ったものをディスプレイしたり、ハード面を含め出来る限り落ち着ける空間を作るように努めています。			

9	評価項目9 施設と家族との交流・連携を図っている		評点(A)
	評価	標準項目	

<input checked="" type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし	1. 家族等との外出・外泊・面会時間は可能な限り希望に応じている	<input type="radio"/> 非該当
<input checked="" type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし	2. 家族が参加できる施設の行事を実施している	<input type="radio"/> 非該当
<input checked="" type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし	3. 利用者と家族がゆっくり話せるように配慮している	<input type="radio"/> 非該当
<input checked="" type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし	4. 利用者の日常の様子や施設の現況を定期的に家族に知らせている	<input type="radio"/> 非該当

[A+の取り組み]	<input type="radio"/> あり <input checked="" type="radio"/> なし

評価項目9の講評(一つ以上)

[家族交流の機会]
 誕生日や入居者懇談会など家族が参加できる機会を設けています。また、面会、外泊も利用者と家族の希望に沿うよう配慮されています。面会時間は9時から17時になっていますが、可能な限り対応するよう努めている姿勢が面会簿、外出簿などからうかがえます。

[面会]
 居室が個室になっていることから家族とゆっくり話せる体制が作られています。また談話室も用意しており、必要に応じて活用されています。

10	評価項目10 地域との連携のもとに利用者の生活の幅を広げるための取り組みを行っている		評点(B)
	評価	標準項目	

<input type="radio"/> あり <input checked="" type="radio"/> なし	1. 地域の情報を収集し、利用者の状況に応じて提供している	<input type="radio"/> 非該当
<input checked="" type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし	2. 利用者が職員以外の人と交流できる機会を確保している	<input type="radio"/> 非該当
<input checked="" type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし	3. 利用者が地域のさまざまな資源を利用する機会を設けている	<input type="radio"/> 非該当

[A+の取り組み]	<input type="radio"/> あり <input checked="" type="radio"/> なし

評価項目10の講評(一つ以上)

(ボランティアとの交流)

積極的に外部のボランティアを受け入れており、幼稚園から高校生、一般まで幅広く交流を持つ機会を設けています。高校生などは演奏会などの実施もあり、良い刺激となっているようです。

(地域資源の利用)

地域への買い物や商用施設の利用など、介護員が必ず付き添うようにして、資源が活用できるように努めています。